

現場改善の第一歩！問題を捉え、改善に導く手法を学ぶ はじめて学ぶ！ 生産現場の問題解決講座

東京校

生産管理

研修のねらい

ものづくり企業が人手不足の問題や競合先との厳しい競争に柔軟に対応し、生産現場の生産性を高める取り組みは企業の競争力確保のための重要なテーマです。また、少数精鋭の生産現場では発生するムダの正確な把握、的確な分析、改善策の立案とその取り組みを推進するリーダーの存在が求められています。

本研修では、生産現場のリーダーが理解しておきたい改善手法の実際の活用法を学び、生産現場の問題を的確に捉えて、効果的な改善策を立案し、改善に向けてチームを導く術を身につけます。また、研修のまとめとして自社の生産現場の問題の着眼点に組み、習得した改善手法をどのように活用していくかを考えます。

研修の特長

- ✓ 現場改善の責任者・リーダーが身につけておきたい手法を幅広く学びます。
- ✓ 現場改善の基本について、意義や目的について体系的に解説します。
- ✓ 現場改善の具体的な実践ポイントについて学びます。
- ✓ 自社の現状と課題を整理し、改善プランを立案します。

◆本コースでの学習と併せて、下記コースをご活用ください。

- ・「No.44 実践で学ぶ! 5Sと目で見える管理」2025年5月20日(火曜)～5月21日(水曜)／6月23日(月曜)～6月24日(火曜)〈全4日間〉
- ・「No.46 改善ポイントが見える品質管理講座」2025年9月2日(火曜)～9月4日(木曜)〈3日間〉
- ・「No.48 製造原価で考える現場のコストダウン講座」2025年11月11日(火曜)～11月13日(木曜)〈3日間〉

研修期間

2025年
7/23^水 - 7/25^金
〈3日間〉

対象者

管理者、新任管理者

- ・生産現場改善に初めて取り組む方
- ・現場改善の基本を体系的に学びたい方
- ・生産現場の問題把握に悩んでいる方

定員 **20名**

受講料 **32,000円**(税込)

会場

中小企業大学校 東京校

東京都東大和市桜が丘2-137-5

月 日	時間	科目	内容
7/23 水	9:20-9:40	オリエンテーション	
	9:40-15:40 (昼休 12:20-13:20)	生産現場改善の基本	生産現場における改善活動の意義を理解した上で現場改善に必要な視点や目的等について基本から学びます。 ・現場改善の目的は利益の獲得 ・QCDの重要性 ・現場改善と生産性向上のかかわり ・現場リーダーに求められる役割とスキル ・生産性向上のコツ
	15:40-17:40	成果を高める改善手法とその実践法	現場改善活動の具体的な手法とその実践ポイントについて、活用事例や演習を交えて学びます。 ・現場改善の着眼点 ・目で見える管理の有効性 ・3M(ムリ・ムラ・ムダ)の発見・改善 ・デジタル活用の促進 ・5S定着のステップ ・IE技法、VEの活用法 ・QCDの視点から見る改善活動事例 ・改善と管理(標準化) ・最新の技術動向と活用の仕方
7/24 木	9:20-17:20 (昼休 12:20-13:20)		
7/25 金	9:20-11:20	自社の改善活動プランの検討(演習)	これまでに学んだ内容を振り返りながら、自社生産現場の効率化・生産性向上に向けた改善活動プランの立案に取り組み、研修の成果として持ち帰ります。 ・改善とリードする現場力 ・自社の生産現場の現状と課題の整理 ・改善活動計画作成のポイント ・自社の改善活動計画作成
	11:20-17:20 (昼休 12:20-13:20)		
	17:20-17:30	修了証書の授与	

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。
※研修初日終了後から交流会を開催する予定です。

講師紹介(敬称略)



合同会社 FRS コンサルティング 代表社員

古澤 智(ふるさわ さとし)

大学卒業後、総合電機メーカーで製品設計に従事。
その後、中小企業支援センターにて様々な中小企業の支援に従事したのちコンサルタントとして独立。
技術経営、現場改善を得意とし、企業に寄り添う伴走型支援を重視する。

こんなところ！ 東京校

受講風景や研修の様子はこちらからご覧頂けます。
事前確認で、安心して受講できる！

facebook





申込方法

中小企業者の方であればどなたでも受講できます。
インターネットにてお申込ください。

※中小企業の定義はHP等で確認いただくか、当校までお問合せください。
士業・経営コンサルタント等の方はお断りさせていただく場合がございます。
※応募者多数のためキャンセル待ちとなる場合がございますので、お早めにお申し込みください。
応募状況は、HPでもご確認いただけます。



お申込み・お問い合わせ先

中小企業大学校東京校 企業研修課

〒207-8515 東京都東大和市桜が丘 2-137-5

URL <https://www.smrj.go.jp/institute/tokyo> ※インターネットからお申し込みができます。

TEL 042-565-1207 E-mail to-kenshu@smrj.go.jp



受講決定と受講料の納入

受入決定後、開講日の約1.5ヶ月前頃から貴社の連絡担当者様あてに「受講決定通知兼振込依頼書」等を送付いたします。受講料は指定日までにお振り込みください。（恐れ入りますが、振込手数料は貴社でご負担ください）。

※納入後の受講料は、キャンセルされた場合にも一部または全額を申し受けますので予めご了承ください。
※より多くの企業の皆様が受講できるよう、原則として1コースあたり1社2名様までのお申し込みといたします（2名を超える場合はキャンセル待ち扱いといたします）。

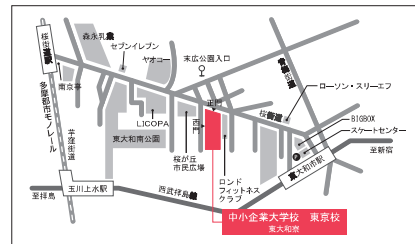


宿泊施設（東大和寮）

寮費：2,700円／1泊（税込）※寮費は変更になる場合があります。
宿泊施設を併設しております。
また、校内に食堂を併設しています。



中小企業大学校東京校 交通アクセス



JR山手線 高田馬場駅から西武拝島線拝島方面行き 東大和市駅下車 徒歩10分
JR中央線 国分寺駅から西武国分寺線小川駅乗り換え、西武拝島線拝島方面行き
東大和市駅下車 徒歩10分

JR中央線 立川駅から多摩都市モノレール 玉川上水駅下車 徒歩15分
多摩都市モノレール 桜街道駅下車 徒歩15分

※西武線をご利用される場合、拝島線直通の急行または準急のご利用が便利です。
※受講生用の駐車・駐輪設備がございません。受講にあたっては電車・バス等の公共交通機関でお願いします。

インターネットによるお申込み方法

1 ホームページにアクセス

受講したい研修が決まったら、中小企業大学校のホームページにアクセス。

【東京校ホームページ】

<https://www.smrj.go.jp/institute/tokyo/index.html>

中小企業大学校 東京校 検索 ※PCでの申込みが便利です。

2 受講申込み

東京校トップページ下部「受講お申込み」をクリックします。



3 Web 申込み

「Web 申込み」をクリック。 ※研修詳細ページからも申込みできます。



ご希望の
研修コースを
プルダウンして
お選びください。

以下必要事項を
ご記入ください。



4 確認画面 ▶ 申込み実行

申し込み画面に必要事項を入力後「確認画面へ」をクリックします。



内容が正しければ、「申込み実行」をクリック。



申込完了後東京校から確認メールが送付されます。

※確認メールが届かない場合や確認メールの内容が異なる場合は、
お手数ですが東京校までご連絡ください。

次回からのお申込みが簡単に！

Web 企業 ID を登録がおすすめ！

Web 企業 ID を登録することで、次回からの
お申込みがより簡単に！ぜひ、この機会にご登録ください。

登録方法

受講申込みのページ「事務連絡担当者」欄にある「Web 企業 ID の登録」で「可」を選択してください。



- ・ 初回お申込み完了後、ご登録の e-mail アドレス宛に「お申込み受付の確認メール」が送信されます。
- ・ 内容に従い、必ず Web 企業 ID のパスワード設定をお願いします。
- ・ 次回以降は「Web 企業 ID を登録」欄に ID と設定したパスワードを入力しログインしていただくと企業情報などが自動で入力されるほか、過去の申込履歴をご覧いただけます。

コース名	はじめて学ぶ!生産現場の問題解決講座 現場改善の第一歩！問題を捉え、改善に導く手法を学ぶ				
研修のねらい	ものづくり企業が人手不足の問題や競合先との厳しい競争に柔軟に対応し、生産現場の生産性を高める取り組みは企業の競争力確保のための重要なテーマです。また、少数精鋭の生産現場では発生するムダの正確な把握、的確な分析、改善策の立案とその取り組みを推進するリーダーの存在が求められています。 本研修では、生産現場のリーダーが理解しておきたい改善手法の実際の活用法を学び、生産現場の問題を的確に捉えて、効果的な改善策を立案し、改善に向けてチームを導く術を身につけます。また、研修のまとめとして自社の生産現場の問題の着眼点に取り組み、習得した改善手法をどのように活用していくかを考えます。				
研修の特長	・現場改善の責任者・リーダーが身につけておきたい手法を幅広く学びます。 ・現場改善の基本について、意義や目的について体系的に解説します。 ・現場改善の具体的な実践ポイントについて学びます。 ・自社の現状と課題を整理し、改善プランを立案します。 ◆本コースでの学習と併せて、下記コースをご活用ください。 ・「No.44 実践で学ぶ！5Sと目で見える管理」2025年5月20日（火曜）～ 5月21日（水曜）/6月23日（月曜）～ 6月24日（火曜）〈全4日間〉 ・「No.46 改善ポイントが見える品質管理講座」2025年9月2日（火曜）～ 9月4日（木曜）〈3日間〉 ・「No.47 利益に直結！短納期化の進め方」2025年10月15日（水曜）～ 10月17日（金曜）〈3日間〉				
研修期間	2025年7月23日（水曜）～ 7月25日（金曜） 〈3日間〉				
対象者	管理者・新任管理者等 ・生産現場改善に初めて取り組む方 ・現場改善の基本を体系的に学びたい方 ・生産現場の問題把握に悩んでいる方	定員	20 名	受講料	32,000 円

日付	時間	科目	内容	講師
7/23 (水)	9時20分～9時40分	オリエンテーション		中小企業大学校担当職員
	9時40分～15時40分 (昼休 12時20分～13時20分)	生産現場改善の基本	生産現場における改善活動の意義を理解した上で現場改善に必要な視点や目的等について基本から学びます。 ・現場改善の目的は利益の獲得 ・QCDの重要性 ・現場改善と生産性向上のかかわり ・現場リーダーに求められる役割とスキル ・生産性向上のコツ	古澤 智 合同会社FRSコンサルティング 代表社員
	15時40分～17時40分	成果を高める改善手法とその実践法	現場改善活動の具体的な手法とその実践ポイントについて、活用事例や演習を交えて学びます。 ・現場改善の着眼点 ・目で見える管理の有効性 ・3ム（ムリ・ムラ・ムダ）の発見・改善 ・デジタル活用の促進 ・5S定着のステップ ・I E 技法、V E の活用法 ・Q C D の視点から見る改善活動事例 ・改善と管理（標準化） ・最新の技術動向と活用の仕方	
7/24 (木)	9時20分～17時20分 (昼休 12時20分～13時20分)			
7/25 (金)	9時20分～11時20分			
	11時20分～17時20分 (昼休 12時20分～13時20分)	自社の改善活動プランの検討（演習）	これまでに学んだ内容を振り返りながら、自社生産現場の効率化・生産性向上に向けた改善活動プランの立案に取り組み、研修の成果として持ち帰ります。 ・改善とリードする現場力 ・自社の生産現場の現状と課題の整理 ・改善活動計画作成のポイント ・自社の改善活動計画作成	
	17時20分～17時30分	修了証書の授与		中小企業大学校担当職員

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師氏名	略歴
古澤 智 (ふるさわ さとし) 合同会社FRSコンサルティング 代表社員	大学卒業後、総合電機メーカーで製品設計に従事。その後、中小企業支援センターにて様々な中小企業の支援に従事したのちコンサルタントとして独立。技術経営、現場改善を得意とし、企業に寄り添う伴走型支援を重視する。